

14107 言語コミュニケーション演習Ⅰb Verbal Communication Seminar I 14110 言語コミュニケーション演習Ⅱb		I：3年、II：4年 通年 4単位	
担当者	細谷 瑞枝	履修可能学科	C選必
		関連資格	
サブタイトル	口承文芸の世界を探る		
授業内容 ・ ねらい	「むかし、むかし、あるところに……」で始まる昔話の世界に足を一步踏み入れると、私たちはその強力な磁力にたちまち絡めとられ、オオカミが口をきこうと、桃から赤ん坊が生まれようとちょっとも驚きません。その秘密は、思いもよらないほど整然とした昔話の文体、語り口にあります。前期は、テキストに沿って発表してもらいながら、昔話のスタイルや世界観について、おもに日本とヨーロッパの昔話を比較しながら考えます。後期は、テキストの枠にとらわれず、各自が興味を持った話やテーマについて調べて発表してもらいます。民話や神話が好き（だった）という人も、あんなもの子供だましだと思ふ人も、もう一度大人の目でそして学問の対象として一緒に口承文芸の世界を探りましょう。スタートの時点で昔話や神話について特別に詳しい必要は全くありませんが、一年を通じてたくさんの昔話と文献を読んでもらいます。本を読むのは苦手、という人には向きません。		
授業計画	① テキストの内容を分担して発表する ② 夏休み前までに自分で(仮)テーマを決める ③ テーマについて調べ、発表のための資料を作る(夏休みの課題) ④ 発表し、意見を交換する ⑤ 発表を踏まえてレポートを書く		
教科書 参考書	教) 小澤俊夫著 『改訂 昔話とは何か』 (小澤昔ばなし研究所)		
評価方法	出席、授業への参加姿勢、口頭発表、レポートなどを総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等	初回の授業にテキストを必ず持参すること。「欧米の文学Ⅱ」を履修済み、または同時履修することが望ましい。		